（大正十二年十一月八日第三種郵便物認可）　昭和十四年四月二十八日　常磐毎日新聞　〔金曜日〕　第四千四百八十三號　〔一〕

常磐毎日新聞

日刊

四月二十七日夕刊

發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社

印刷の御用は
常磐毎日印刷株式會社へ
電話六三〇番

端午の節句を期し
兒童愛護に
平市の諸計劃成る
産めよ殖やせよの叫び

産めよ殖やせよ、保護せよ兒童！をモツトーに平市では五月五日の端午の節句を中心に五月二日から八日まで一週間兒童愛護週間を實施することになり目下準備を進めてゐるが赤ちやん大會等の計劃を始め講演映畫會を開催する等大体次のやうな試みを講じ兒童愛護思想の普及、兒童保護施設の擴充發達をはかり人的資源の涵養に努める筈

△兒童愛護に關する印刷物の作製配布へ醫師會産婆會等の協力を得て乳幼兒及姙産婦の無料健康相談を週間中實施すること、尙應召軍人遺家族の乳幼兒に付ては特に之を實施するものとす

△小學校幼稚園保育所等に於ては本週間を有意義ならしむる樣適切なる催をなすこと

△兒童愛護に關する講演會の開催

△適當なる方法に依り赤ン坊審査會を開催すること

△救護法母子保護法の普及徹底並に適正圓滑なる運用に關し特に留意し尙該當者の發見救護に最善の方策を講ずること

小名濱港の漁船
時化模樣に全部避難
遭難船なし

小名濱港は避難港から遭難港に轉化せんなどと嘲され歸泊する船舶が悄々然として風波の有無に不拘一夜を明す事が常であるのに二十六日午後九時頃より颱風模樣で強風となつた爲め寄港して居る漁船はそれ時化模樣だと各船共充分の用意をして避難に勉めた爲めに風浪正に港内を暴れ廻る事從來より甚しきを見たが一艘の遭難船をも出さず無事颱風通過を見たので一般町民は港内の完備と否とよりも漁船乘込員の注意と否とに係る事至大の關係ありと知り漁業家の頭にも又此に對處する何物かを捕捉し得たと某漁業家は語つた

颱風心配なし
小名濱沖を素通り

昨二十六日夕俄然紀州沖に颱風現はれ東北に向つて進行を初めたがよもやこれ程の發達はしないと思つた所が遂に今朝午前五時は二十米の速力を有する颱風が雨さへ加へて小名濱沖を通過するに至つた、しかし今朝六時四十分の模樣から見ると能登半島に出で日本海に方向を代へたらしく低氣壓の示度中心地は七三六乃至七三八位で此邊は七四〇ミリを示した相當のものであつた樣だが風が北東に廻つたから茲で天氣が恢復するであらうと見られもし恢復しないまでにも颱風は此上心配ないと云ふ事であつた二十七日午前七時小名濱測候所觀測

娼妓の顏を見せ
身の代金を騙取

小名濱町料理業矢城平治（五七）さんは自稱東京市淺草區千束町二ノ一〇九紹介業飯島作次郎（五七）が酌婦を世話するといふので二十二日連立つて白河に行つたが飯島は同新藏遊廓村松樓に登樓全然鞍替交渉などない娼妓某を見せ身代金二百二十圓を出させ翌日又五十円不足だと合計二百七十圓を詐取姿を晦ましたので矢城氏はカン〳〵になつて二十六日白河署へ詐欺の告訴をした、同署では紹介詐欺の常習とみて目下飯島を追跡中である

訓導大陸へ　錦村

小學校訓導相馬郡日立木村出身横山秀雄氏（三一）は大陸の兒童教育に身を捧げやうとの熱望がかなひ二十六日滿洲奉天省亂石山小學校長として出發赴任したが同氏は昭和三年福島師範を卒業一昨年錦校に轉任した奮闘家である

植田協和會　協和

會植田支部では會員七十名が七十余圓を醵出會旗の調製中であつたがこの程出來上つたので來月上旬これが樹立式を擧行する

慰問袋寄附　平市

一丁目小川靜江さん、大町久保田文子さんの兩名は目下前線で活躍してゐる兵隊さんに贈つて下さいと今二十七日眞心こめた慰問袋一ヶを市役所に寄託した

馬目氏寄附　平市

五町目馬目武之助氏は靖國神社臨時大祭の光景に感激して市軍事後援會に金十圓を寄附された

郡南の學級不足
各町村が擧つて增築

植田方部の各小學校では附近炭礦の旺盛と人絹其他工場の景氣に煽られ學童が激增校舍の狹隘で悲鳴をあげてゐる

△錦校は昭和人絹工場その他で昭和十年の七百五十餘名が現在は一千二百餘名となつて五百餘名が激增、十一年秋二萬圓を投じ十學級を增築したが更に四萬圓を投じ目下增築中である

△川部校は十二年度の八百五十名が現在一千百餘名で約二百五十名が增加したので本年二學期初めから使用したいとこれまた二萬二千五百圓を投じ五學級ほか便所等を增築することになつた

△勿來校は一千七百餘名の兒童で悲鳴をあげてゐる折柄大日本炭坑の新坑開鑿で二、三百名の學童激增が豫想され校舍增築をせまられてゐる

人亂れて大格鬪
カフエーの呑み客

小名濱町字上町下駄商吾妻平作（三六）同横町コツク吾妻久一（二二）同上町中野庄一（二四）同肉行商古舘典治（二四）の四名は二十四日夜十時五十分頃小名濱町本通りカフエーホーライこと榮花ヤスさん方で飲酒中傍らで呑んでゐた玉川村小瀧川、幸助（三六）小名濱町字橋本魚行商佐川勝一（二九）兩名と喧嘩をはじめ入り亂れて格鬪の末佐川は顏面その他に二週間、川下は眼の下アゴ等に一週間の傷を負つたが仲裁に入つた同家コツク小川芳君（二九）も右手を嚙みつかれ一週間の傷を負つた、目下關係者全部平署に檢擧され取調べを受けてゐる

野喜久會
三曲演奏

平市中町山田流琴曲の名手として知られる遠藤佐喜野女史一門の野喜久會は卅日午後五時半から平市公會堂に應召軍人遺家族慰安三曲演奏會を催すが童曲や新曲ものを豐富に盛り演奏十七番に亙る豪華プロであると

聲なき凱旋　既報

中支方面に活躍新東亞建設の尊き人柱となつた大浦村出身松田部隊芳賀五郎吉伍長の英靈は來る二十八日原隊の地へ聲なき凱旋をする

各學校當局に望む

小名濱支局通信

支局長　小野務平

最近小學校生徒間に刄物三昧に流るゝ事件の頻發するを目擊するが其原因に就ては余り深く注意を拂むともせずに今日に至つた、然るに事件は直ぐ近くに飛火した。近くも近く實は記者の身邊にまで類燒し來つた事に初めて目を覺ました樣な譯けである

事件とは四男昭（一三）が同僚の渡邊某（一五）から九寸五分樣の物で左胸乳の上部に一ケ所左二の腕に一ケ所と二ケ所ゝ負傷で昏倒したのが事件の模樣である。然らばこうなつた原因は四五日前學校に於て渡邊某と昭とが少し許りの物言へがあつただけで渡邊某はそれを遺恨にでも思つたか出會頭に過般の事覺へ居つたがと云ふ間もなく胴卷きに隱し持つて居つた刄物で切りかけたと云ふのが事件の顚末である。

茲で深く考ふると學校では低學年から手工科を課して居る。そして其手工には必らず刄物を所持さする事になつて居る樣である、四男昭は性格から言ふと末子でもあるので幾分疎暴に流れ易い方であると思つて居つた、が刄物の所持に就ては確く必らず注意を與へて居つた殊には刄物を見る度毎に必らず引出しなり箱なりに仕舞つて置く習慣をつけて置いた

これは家庭に於ける刄物に對する注意であるが家庭は一樣でないからせがまれる親としては騷がれるとそれの鼻藥に慾しがるものを與へる親もなきにあらずで、渡邊某の家庭の如きその一例だと思ふ

そこで考へるが學校當局は斯樣な事件の頻發に就ては其善後策として最早良案があるであらうと思ふがマサカ手工を廢止する譯けにも行くまい手工を課する趣旨にも戻る樣では教育の上にも影響がある手工は其儘として他に良案が必要だ記者の考案では鉛筆削用の小刀を全廢して鉛筆削代品を設備する事手工用の刄物は之を使用に當つて擔任訓導は一定の箱樣の物に入れて其中から各自に交附し手工が終れば亦之を收受して仕舞つて置くと云ふ方法が一擧兩得の善良な方法だと思ふが如何に

兎も角生徒に家庭から學校に學校から家庭に所持せしむる事は其處に危險が伴つて來るそれを防ぐの方法としてはこれより外に當分は見當がつかぬもし事件をもう少し重大視するなれば先生方よりも家庭の保護者が相當深く考慮を拂はねばならぬと考へるが何れにしても學校當局が此點に充分の考慮を拂つて生徒の身邊に危險のない樣に一日も早く考案さるゝ事を事件突發を見た記者は匆卒として一案を廻し學校當局に希望するものである

出征遺家族
健康調査
植田署管内

植田署管内二町八ヶ村の衛生主任會議は今二十七日午前九時から同署會議室に開き來るべき健康週間、國民体位向上、傳染病豫防、出征勇士遺家族健康調査等につき協議した

磐中新教諭　石川

縣立羽咋中學校教諭若松榮三氏、神奈川縣横濱市平樂小學校訓導中村晋氏はいづれもこの程磐中教諭に任ぜられ近く着任する

犯罪の當夜は
花見と僞る
駐在巡査に見付り
強盜犯人觀念

既報平署に捕へられた大野村字八茎佐藤淸治さん（七二）方を荒した居直り強盜同村字駒込前科二犯鈴木己六（二四）は四ツ倉署へ身柄を移送され取調べに對し最初は「犯罪の當夜大野村には居なかつた、松ヶ岡公園で花見をしてゐた」と犯行を否認してゐたが

當日鈴木は被害者宅附近をうろついてゐた姿を同村駐在所巡査に目擊されてゐたゝめ包みきれず遂に一切を自白した

一兩日中に強盜罪で身柄送局される筈

小川江筋の議員
當選者全員決定

小川江筋水利組合議員の選擧は二十五日平市外一町六ケ村で一齊に執行されたが各當選者は左の如くである

△平市―矢吹勿彌、木田源宗、上妻萬次郎、松崎松治、金成德次

△四倉町―間馬公平

△大浦―木村淸治、片寄左京、根本櫂次郎、酒井良平、狩猪儀平

△草野―芳賀竹之助、渡邊重彌、篠崎久之助、弼塚富一郎、阿部滕造、樫村精作、大場晉次郎、中根秀次郎

△大野―小野善太郎

△神谷―箱崎昇吾、須藤孝敬、新妻利平次、中野佐治馬、片寄伊之次郎

△小川―柴佐之吉、箱崎伊之次郎

三十日は
平常通り
休まぬ〒局

平郵便局では來る卅日は日曜日に當るが月末の公衆の利便を圖る爲め特に爲替貯金保險年金等の窓口事務を平常通り取扱ふ

十三日例會　平市

十三日會は卅日午後七時からマルトモホールに例會を開き山下信義氏の講演があると

三度目の魔手を
逃れて植田署へ
女中奉公と欺かれた
薄幸の少女更生

欺れて酌婦に賣られました助けて下さい――と二十四日夜植田署に飛び込んだ少女があつたが早速同署で取調べてみると

この少女は内郷村綴生れ山本みさを（一七）といひ小名濱町字松の中土木請負業鵜川英祐（二七）錦村中田蠶種商高木庄吾（[illegible]）の兩名に女中に世話すると欺かれ植田町料亭詩屋に酌婦に賣られ逃走したのを捕へられ再び同町東洋軒に賣られたのを錦村土木業高木組に救はれたが同組大工杉原淸（二七）が女房にすると連れ出し鵜川等と共謀同町料亭福住方へ百圓で賣られかくて三度目の執拗な魔手を逃れて植田署に飛込んだこと判明目下同署ではこのかよはい少女の更生の道を盡力中である

御輿を購入　小名

濱鹿島神社は三千余圓で御輿を購入五月四日着御するので翌五日臨時祭を執行すると

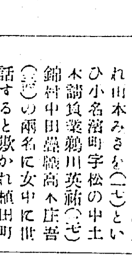
平市人事

回婚姻

△紺屋町四五藤田義三郎氏（三三）茨城縣那珂郡檜澤村大字下檜澤九七和知クニさん（三〇）

キネマ

△世界館―松竹京都異色鄕土映畫伏見信子、海江田讓二、本郷秀雄主演、廣瀬正明演出「會津の娘達」松竹大船總動員上原謙、佐分利信夏川大二郎、德大寺伸笠智衆、高杉早苗、桑野道子、高峰三枝子主演「日本人」少女浪曲明星中山悅子出演、淺香新八郎、高山廣子主演「五郎正宗」外ニユース



今晩の部

▼後六、〇〇（子供の時間）對話　醫學博士林操

▼後七、三〇　國民歌謠

▼後七、四〇　講演「燃料問題の將來」理學博士小松茂

▼後八、〇〇　管絃樂、日本放送交響樂團（指揮）アウグストユンケル

▼後八、四〇　舞臺劇「高田屋嘉兵衛」市川猿升外

明日の部

▼前九、四五　幼兒の時間　お話と唱歌「あしたは天長節」

▼前一〇、二〇　家庭講座「私達の廢品更生」

▼後〇、〇五　武樂と獅子舞、福島縣靈山神社附屬武樂隊、同獅子舞連中

▼後三、〇〇　婦人の時間「四月の婦人界」河崎なつ

▼後六、〇〇（子供の時間）お話「世界一周」伊吹武彦

▼後六、二五　講演「軍用資源秘密保護法に就て」陸軍省整備局長陸軍少將上月良夫

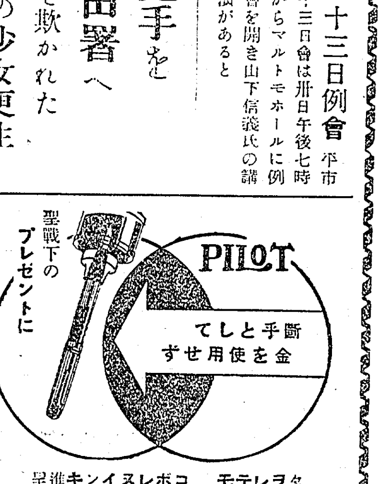
▼後七、三〇　國民歌謠

▼後七、四〇　講演

▼後八、〇〇　浪花節「田宮坊太郎」早川燕平

▼後八、三〇　小唄、金千惠子、高橋きよ

▼後九、一〇　時事解說


PILOT
斷乎として
金を使用せず
聖戰下の
プレゼントに

タヲレテモ　コボレヌインキ進呈
御祝　記念文字彫刻奉仕
平市特約店　佐々木商店
電話二三三番

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平市五丁目
電話九・九九
□良品廉價に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

旅舍　大幸舘
私は平市出生ですから特に鄕里の皆樣方の爲に御便利を圖ります
主人　比佐棟雄
東京上野驛前（下谷郵便局横通角）
電話下谷六七七番

△金？金！
高價にて買入れます。
平市二丁目
ネモト時計店
電話六〇七番

鑑定應需
……◇……
健康　家相＝改善＝方位　長壽
志願　音韻＝血相＝時期　達成
立身　產名＝商號＝雅名　出世
營業　性格＝運勢＝適業　繁榮
家運　容相＝夫婦＝相性　長久
平市　石島陰陽舘主
大教正　石島德長
電話六五〇番

愛憎三度笠

吉川延　作
瀧秋方　画

…（242）…

しがらみ　九

「まあ妹はんでおしたかいなすまんことをいたしました」

「いや、又來るでせう」

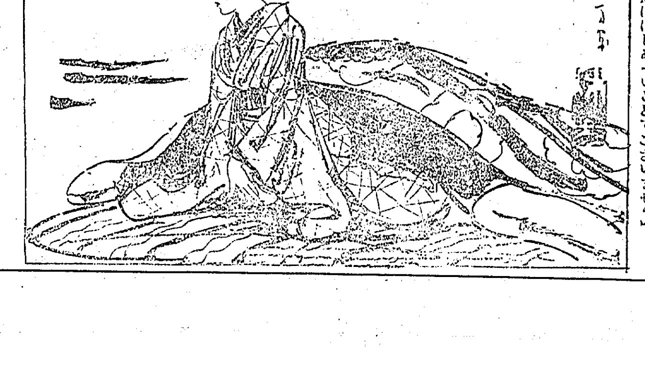
「今度お出でになりましたら、早速お通し申します」

と、主婦は裏の店に、いそいそと出て行つた。

源十郎は相變らずお綾の枕頭に坐つた儘沱然として考へ込んでゐるのであつた。

「あ――つ」

と、しばらくするとお綾が呼吸を吹きかへした。源十郎はあはてゝ水と藥をお綾の口に持つて行つた。この時、お綾はニツコリと源十郎の顏を見て微笑したのであつた。源十郎ははじめて甘い女のにほひを、かいだ氣持である。



「氣がついたかい」

源十郎は、お綾に今一杯水をあたへて、そつと、床の中に位置をなほしてやると

「えゝ、あれが醫者と申すんでせうか」

と、不審さうにたづねた。身體に依然としてたゞかれたやうにふし〳〵が痛んでゐた。

「さうだ、今までやつたことがないのかい」

「えゝ存じませんでしたわ」

「さうか、それは意外だつた」

「あたし、あんな苦しい思ひをしたことはございませんわ」

「さう、初てとすれば驚いたらう」

「エヽ、どうなるのかと思ひました、あのまゝ死んでしまふことが出來れば、どんなに仕合せかと存じました」

「ハヽア、つまらぬ事を考へたものだね」

「だつて、私のやうな人間に生き甲斐がないのですもの」

「生き甲斐があるかないか、まだこれからぢやないか」

「だつて、私、親には不孝をいたしますし、その上……」

と、細々と聲は消えたが、さまで絕望的な、態度ではなかつた。

「これから孝行をすればいゝぢやないか」

「いゝえ、駄目でございますわ、これから孝行をしやうと思ひますと、死んで御目にかゝらねばなりませんもの」

「はゝア、それよりも、手厚く弔つてやることも、御身が達者になることゝ、それ以上の孝行はこれからはない筈だよ」

「……さうだと、どんなに嬉しいことでございませう」

「さうだ、全くそれ以上の孝行はない筈だよ」

源十郎は、なるべくお綾の氣持が判然と自分の胸にわかればわかる程、悲しい氣持がしてならなかつた。

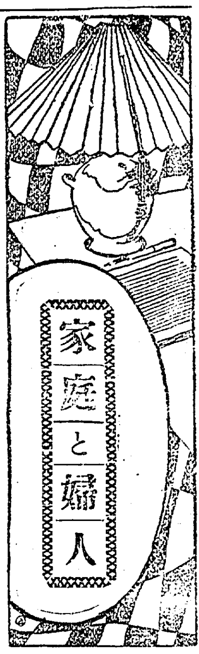
「さうでございませうか、でしたら、私、健康になつて御兩親に孝行をいたしませうか」

「ウン、それがいゝね、全くそれがいゝね」

彼は大きくうなづいて、先刻主婦から貰つたせんじ藥をわかさうと火鉢の火をかき起し初めたのである。

お綾は、寢床の内から源十郎の姿を眺めてゐた。歲は三十後、色淺黑い、綺麗な眉と唇とを持つた、男らしい美男子である。自分が若し、八百屋にゐたなれば、かうした男にかうした介抱をして貰ふことは絕對にあるまい、町人の娘としては、過ぎたる幸福でなくて何であらう。

彼女は、しばし、茫然としてゐた。



家庭と婦人

人的資源を愛護せよ

農村の乳兒は可哀さう

離乳期の食べ物が不適當

國…死亡率の高い農村の乳兒を護れ――と、恩賜財團愛育會では、銃後下における農村、山村、漁村の離乳期の赤ちゃんの食べ物を調査するため四月早々、同所の研究所員廿餘名を神奈川、千葉、埼玉、茨城の愛育村を始めとして、東北、北陸方面へ「離乳期食品の調査班」を派遣する事になりました。

愛育會が昭和十年度調査した全國乳兒死亡率（滿一歳以下）の統計によりますと、東京は千人について七十九人弱に對して、青森はその倍に近い百四十八強で、健康縣と云はれてゐる靜岡でさへ百十二人と云ふ工合に、都會から田舍へ行く程死亡率が上昇してゐる。その中でも、生後七、八ケ月から滿一年に至る間、所謂「離乳期」の赤ちゃんの死亡率が全體の大部分を占めてゐるのは

◇…都會…◇ は衞生施設や衞生思想が發達してゐるのに、田舍では育兒知識が缺乏して居り、育兒施設も不備で、例へば風邪をひいてどんなに咳をしてゐても吸入器をかけさせる事も出來ないからだと思はれます。農村の赤ちゃんは生れた時には良く離乳期に於て惡く、成長して丈夫になつた點等より考へて見ましても離乳期の幼兒に與へる食べ物の適否如何が、その主な原因と見られます

◇…農村…◇ に特に多いのは下痢腸炎で之は離乳期に雨粥、芋、麥等の固形物を與へる爲め、含水炭素許りに偏食させる嫌ひもあります。消化力の十分でない赤ちゃんへいきなり澱粉を食べさせる等、隨分亂暴な事をしてゐる母親も見られます。又僻遠な農山漁村では、牛乳の脂肪、蛋白質を含んだ食べ物を手に入れる事は困難な狀態にあり田舍でよくやつてゐる豆乳等は脂肪が少く

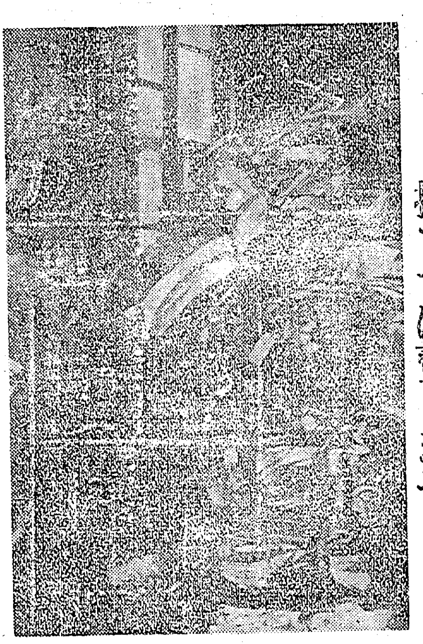
◇…粉ミ…◇ ルクの方が牛乳の代用品として適當なのですが、これは値段が高く農村全體に普及する事はなか〳〵困難な狀態にあります。卵等も、昔は農村に豐富だつたのが今は都會につかり出拂つて中々手に入りません。豆等にしても料理の方法が惡くつぶして與へるとか、皮を剝いてやるとか消化をよくする注意が足りません。こんど愛育會で行ふ「離乳期食品の調査」は、我が國最初の試みで、その土地々々に應じて最も簡單に得られる

◇…食物…◇ にして之を母親に示すのが目的です。子供の食べ物と同時に母體は一體どんなものを食べてゐるかをも、一郡一村戶別訪問して調査に當り、村の女子青年團に産婆、看護婦を置いて育兒の常識を普及させるつもりで居ります。事變以來、農村の婦人が外に出て働くため、母親が過勞に陷つて乳の出も惡く、赤ちゃんへの授乳時間が不規則だつたり、産褥にゐる期間が短かつたりする事も見逃せぬ重要な原因の一つでせうし、口喧しい姑の再教育もこの際必要でせう（愛育會齋藤守圀氏談）

―經濟的な美顔料― 牛乳をとつてゐられるお宅でしたら、それを召上つたあと、瓶の中に殘つた牛乳に、水を五六滴おとしてよく振り、これを顔に塗ります、それから五分間經つたら、洗ひ落しますと、とても肌がなめらかに、きれいになります。

ボロも紙屑も御國の御用に

捨てずに賣りませう



捨てゝしまへば廢品ですが、活かせば資源です、それならばどんな廢品がどんな風に、再生されて資源となるのでせうか、この關係を分り易く表示してみませう

◇……紙屑　反古紙、古雜誌、新聞、裁斷紙は印刷用紙、包裝紙、紙袋等に

◇……古ゴム　古ゴム靴、古ゴムタイヤ、古チューブ、古ゴム紐、古ゴム毬、古ゴム足袋、古競技具は再生ゴム、防振材等に

◇……屑鐵　古トタン、板、古レール、ブリキ屑、古鍋釜、古刃物、ブリキ罐、パイプ屑、古針金、古釘、古金網、古自動車解體屑等は鐵鋼、鐵物類の新製品に

◇……綿襤褸、綿屑　古着、古シャツ、古靴下、古綿糸屑、裁斷屑、落綿などはパルプ（人絹、ステープルファイバー、セロファン等）並びに綿糸布、帶芯綿等に

◇……毛襤褸、毛屑　古洋服、古着、古シャツ、古靴下、古帽子、裁斷屑等は羅紗、毛布、帽子等に

（寫眞は選り出された木綿ボロの山）

張り板の―使ひ方とお手入れ法

張り板は樫で作つたものが良いので節なしものを選びます、新しい張り板を初めて使ふ時はまづ二、三度古いもの（色の出ないやうななるべく白木綿）で試し張をしてから本張に用ひます、使つたあとは初め、生搾り雜巾（張り物用の雜巾は必ず[illegible]おく）で拭き水を替へて搾つた雜巾でよく拭いておきます、使つた時このまゝにしておいてあとを張る時に糊の子タワシで擦つたりしますと板がザラ〳〵になります、色物を張つて張り板に移つた時は石鹼水をつけて何回も拭いて落します、これこそ一寸早くしないと日數が經つてからではなか〳〵落ちなくなります

衣類を大切に 活用と更生に 心がけませう

◇…内…◇ 閣統計局の調査に依ると我が國民の生計費の内衣服費は平均一割五分で、餘裕が出來るに從つて增大する傾向であります、此の傾向は殊に事變下では大禁物であり、寧ろ被服費の節減を計る事が必要です、其の第一の方法は衣服の新調を見合せ、成るべく現在所有して居る衣服を長く生かして着用する樣に致します

◇…す…◇ べて物は活用よりすれば絕對的な廢品は無い筈でありますから、出來るだけ廢品を作らない樣に心掛けねばなりません、これにはまづ着物を作る時に最初から適用を間違へぬ樣に充分に注意し、其の用途に應じて適當する品の着物を作製する事であります着物に（一）平常着、作業服、肌着、寢衣等を損じ易く度々洗濯手入れを要するもの（二）外出着、訪問服、制服等左程汚損の甚しくないもの（三）式服等、殆んど汚損しないものに三大別する事が出來ます

◇…此…◇ の分類に應じそれ〴〵適當な布地を選定して、裁縫して置けば、後で手入れ取扱ひも面倒で無く、長くも使用出來て大變便利であります、且つ日常の手入れ保存を合理的に手まめに行ふ事も大切であります、手入れ保存が惡いために我國全體で每年蟲に喰はれる毛織物の損害は三千萬圓を下るまいと言はれます

◇…更…◇ に不用品の整理、更生活用とに努力して使用の延長を計るならば國民の衣服費次第では日本全體を通じて每年衣服のために十億圓位の節減は出來る筈であります、不用衣服の種別と更生活用の方法とを申上げます

【第一種】は別に異狀なく其儘で立派に使用出來るもので例へば他からの貰ひ物、着る人が居なくなつたもの、着丈寸法が間に合はなくなつたもの、派手になつたもの、流行遲れのものや着飽きたもの等です、之等は交換、賣却贈與等の方法で成るべく其儘活用する

【第二種】は其儘では使へないか、改造、消毒、補修、染色等を施せば再び衣服として利用出來るもので、一部分が汚損したもの、例へば色が變褪したもの、小切物等です。之等は手を加へて再用する事が出來るが各自それ〴〵家庭で行ふ場合と專門家に委託加工する場合があります

【第三種】は其儘では到底衣服として利用出來ないもので各種のボロ、糸屑等です、之等は家庭では利用の途は少いが工業的にはそれ〴〵更生されて立派に役立ちます

◇…例…◇ へば、木綿ボロのボロは紡績除布（米國約一千萬圓輸出）の芯に、[illegible]滌用、綿毛布、製綿、綿火藥、セルロイド、洋紙等の原料となる毛ボロは質のない所は其儘で帽子、小形の洋服に仕替へる再製して反毛となし毛織物、フエルト、帽子等の原料となります、我國での收集量は約二千三百萬斤で、輸入額二、三分に相當します、更に糸ボロは[illegible]を綴り、ハタキを作るに適し、皮革は小形の革具、革鈕、パッキング、再製人造革の原料、肥料等にします、次に

◇…更…◇ 生活用上で注意すべき事は（一）貴重な時間や多大の勞力、費用を掛けないこと（二）活用價値の有無と多少とを調査研究して適當な用途を工夫すること（三）廢物利用らしく見せないこと等です、要するに最大限度の價値を持たせる事が大切で、しかも其の實行を容易ならしめる爲めに平常不用品は之れを適當に區分整理して置き、且つ成るべく洗濯位はして置けば臨時必要に應じて利用も出來るし、裁縫するにしても都合が良く贈與、交換するにも便利であります

◇…更…◇ 生活用の實際方法は此處では省略致しますが、以上大體申上げた處や其の數字に鑑みしかも「生活費の節約は被服費を節減するのが最も容易で無理がない」のでありますから、此點を充分認識して、時局に適應されて度いと存じます（東京女子專門學校山下繁三氏談）

クレオンの色素は有毒

取扱ひに注意

◇…最近はクレオンを用ひない子供はない位ですが、クレオンの色素の中には有毒なものがあり、口内に入ると消化不良を起し、目に入ると結膜炎になつたりいたします。これは石筆も同樣ですから子供には手を洗はせる習慣を是非付けていたゞきます

◇…色素の中にも綠色のマラカイトグリーン、紅色のローダミン、黃色のオーラミン、紫色のクリスタルワイオレット等特に有害で、綿靴下の染料から脚に炎症を起したり、赤ちゃんが玩具からお腹をこわすこともありますからお母樣は御注意下さい

作法に適した果物の頂き方

果物といへば食後に食べるものと思つてゐるのは歐洲の習慣で米國では食前に頂きます、これは果物に食慾を增進する効果があるからで、殊に朝食前などは有効です、そこで食前に食べるか食後にするかは各自の好みにまかせるとして之からは次第に果物の豐富になつて來る季節です、一つ食卓に出された果物の作法に適つた頂き方を申上げませう

リンゴ　くり〳〵と丸くむいて行くのは日本式です、先づ縱に二つ割りにし、その一片を又二つに切つて芯をとり、ナイフで皮をむきフオークに刺していたゞきます本當はフオークで刺して、ナイフで皮を少しづつむきながら頂きます、桃なども同樣に頂きます

蜜柑類　日本の蜜柑のやうに、皮のむきやすいものは、手でむいてもかまひませんが、併し、嚙んだ袋や種を口から吐き出すのは無作法ですから、左手で口を蔽ひ、そつとむいて外皮の中に捨てます、ネーブルのやうなものは、橫に二分し、オレンヂスプーンで汁だけを掬つて吸ふのが本式です

メロン　四つ切り又は八つ切りにしたものを、ナイフとフオークで頂きます、種は口から直接出すのは禁物で、必ずスプーンかフオークで受けて皿の片隅におきます、好みにより鹽・砂糖などをかけても差支へありません

イチゴ　砂糖とクリーム又は牛乳をかけ、スプーンでつぶして頂きます

大陸行進譜

大川兵五作　若山璞美畫

第十二回

友人

木村は、この心弱い善良な友達を少しからかふやうにニコ〳〵しながら眺めた、そう云はれゝば敬一は一言もなかつた。

何故自分は男らしく双突に當つて直接彼女の氣持を聞かふとしないのだ、そしてお互に愛してゐるとしたら一時どんな障害があらうと何故それを乘り切らぬ、若し双突が愛してゐないと云へばそれ迄だ、その時は男らしい態度で諦れやう、物質の問題とこれとは別個だ。

「君はどうも善良だが氣が弱くて不可んよ、僕ならやるな」

「いや、解つたよ、然しこれはそう簡單に行かないんだよ、つまり物質の問題が介在してくるからね」

「それとは別個の問題だよ。敬一このまゝの狀態を續けたらこの[illegible]とは收拾のつかないことになるよ悲劇が眼に見えてゐる」

そう云はれると敬一の心は次第に双突に一度會はう、そして最後の彼女の意志を聞こうといふ風に纏つて來た。あの時既に双突の問題に關する限り諦めするとは答へたけれど、自分達の問題はまだ解決されてゐないのだ、是非これは會つて靜つ切りさせて置く必要があるやうだ。

「有難う、自分の問題となると臆[illegible]ね」

「逆、なんだ逆上するといふのかアッハッハハー」

「逆上？これは驚いたね、アッハハ、」

二人は聲をたてゝ笑つてしまつた。

敬一は經驗となると何時も木村を賴ひ惑つてゐるけれど、いざ實際の問題に打つかつてみると木村なんかにはとても自分は追付いて行けないやうな氣がした。

「あゝ働き口は僕に任せて置きたまへ、此度何處かへ話をつけるよ、[illegible]は出さなくてもいゝやうな處をね、[illegible]の秀才を[illegible]な工場に入れないよ、大丈夫、大丈夫」

木村は冗談とも眞面目ともつかず云つて引受けて呉れたので敬一も内心ほつとした。

「それから、君の何時かの話の一[illegible]發明、ね、あれの研究はどうしたんだい」

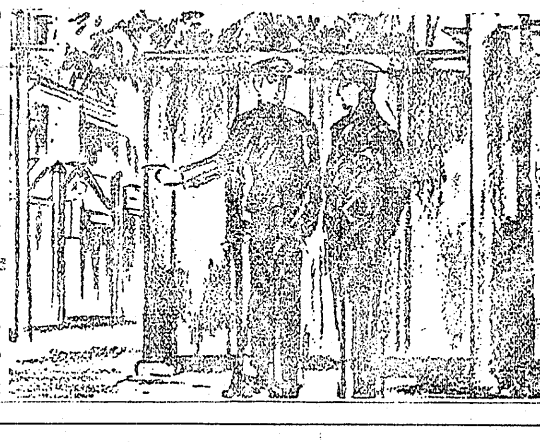
「あ、あれは近く完成するよ」といふと何か大したもののやうだけれど、とに角出來たら見て貰ひたいよ」

「そうか、それは素的だ、僕等今迄にないやうな發明が出來るぞ何しろ君は天才的なところがあるからなあ」

木村はまた本氣とも冗談ともつかない顔でそう云つてゐたが、急に敬一の顔を眺いて

「いゝ會社を思ひ付いた、そうだこれから直ぐ行つて見やう、其處だよ」

二人は立上ると店を拔けて通



上の方へ歩き出した、ものゝ二十分も歩いて右へ折れ中川橋を渡るとその會社の前へ出た。

「昭和モーター株式會社」大きな看板にある社名を敬一は讀んだ、昭和モーター、昭和モーター、何處かで聞いたやうな名前だと思つたが、思ひ出せなかつた。

「此邊だよ、一寸待つてゐたまへ」

木村はそう云ふとツカ〳〵と中へ入つて行つて守衞と何か話してゐたが暫らくすると戻つて來て

「今日は工場長がゐなくて會へないんだ、又出直すことにしやうか？」

木村は守衞に禮を云ふと又元來た道を二人は戻りながら

「先刻から昭和モーターつて聞いたやうな名だと思つてゐたが、いくら思ひ出さうとしても思ひ出せないんだよ、相當大きいらしいぢやないか」

「うん、今に我國有數の大工場になるよ、社長は藤田敬三と云ふんだが凄腕やり手だから、こゝ四五年のうちには相當乘り上げると思ふんだ、どうだ、此處へ入つてみる氣はないか」

敬一は藤田と聞くと[illegible]昭和モーターと云ふ言葉が頭に沁み込んで來た。

（病室完備）（入院隨時）
根本産科婦人科醫院
平市南町五二
根本莊次郎
根本貞雄
【電話四三番】

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時
喜多流 謠曲仕舞 白土會
平市田町六九
電話二一七番

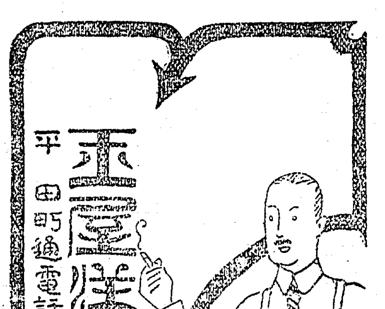
電話五九二番に變りました。
食事 喫茶 酒場をかねた
レストラン サロン
平市銀座街

御婚禮御着附
パーマネント ウエーブ
和洋結髮
オゾン美顔術
御染髮洗毛
御爪美術
平市田町
水野化粧院
電話六七八（營業所）五二五（自宅）

鐵管代用 エタニツトパイプ

	耐壓封度	内經	一本ノ長サ	一本ノ價額	ギボルト繼手代
D級	250	50ミリ	3m	3.76	2.25
〃	250	75	3	5.58	2.75
B級	100	100	3	5.80	4.05
〃	100	150	4	13.20	6.07

平市仲町通り
山田文一商店
電話262番



春物は是非！當店から
（在庫豊富）
玉屋洋品店
平田町通電話六五六番

外科 内臓外科 X光線科 院長 安齋徹
―新設― 産婦人科 醫學士 黑澤廣
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四七五番

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八六番
醫學士 吉田久雄

三井タクシー
平　二　電話六八五番

國旗と提灯

芳醇！美味！
たひら正宗
山崎合名會社
電話一〇番

平病院（電六四一番）
平市警察署側【元共濟病院跡】
院主 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科 院長 鈴木定藏
内臓外科 一般外科 副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科 レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定盛
藥劑科 部長 吉本孝平
◎診療時間 每日午前八時ヨリ午後九時迄（夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）
往診隨時
病室完備…入院隨時【自炊ノ便アリ】
入院料 一日 特等貳圓・一等壹圓五拾錢・二等壹圓參拾錢

是非！
御婚禮には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券、質物一般
三井質店
平四 電話六〇六番

吸入用酸素 99%純度
體温計 寒暖計
度量衡 モノサシ マス ハカリ 計量器
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
寫眞材料一式販賣致シマス
關内藥局
電話四〇番

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町（藤田女學校前）
電話五八番